

ふく いん しん ぶん 福音新聞

Good
News
No.8



発行：浜松恵みキリスト教会 ホームページ：<https://toyokawa-cgc.com/hamamatsu/>

「天を創造した方、すなわち神、地を形造り、これを仕上げた方」
(聖書)



生命は自然発生のうのか？

かつて知人から、小学生だった子供たちのためにカブトムシをいただきました。私は虫カゴを用意し、その中の環境を整えて子供たちに飼育させました。しかし、子供たちがカブトムシの世話を適切にできなかったため、長く生きることが出来ませんでした。この話を聞いても、誰も不思議には思わないでしょう。しかし、もしこれが逆の順序だったとしたらどうでしょうか。つまり、環境を整えた虫カゴに日光を当て、水を注ぐ作業を続けていたら、カブトムシが自然に現れた——そのような話を信じる人はいないでしょう。ところが、これが虫カゴとカブトムシではなく、地球と生命の話になると、多くの人は何の疑いもなく受け入れています。そもそも、虫カゴの環境が偶然整うことはありません。

ましてや、地球環境が自然に整うことは、さらに考えられないのではないだろうか。

地球は毎日、時速約千六百公里で自転し、一日で約四万kmを回っています。また、地球は太陽の周りを約一億五千万kmの軌道で、秒速約三十kmの速さで公転しています。それほどスピードで移動しているにもかかわらず、地球は太陽に近づきすぎて焼けたり、遠ざかって凍りついたりすることはありません。また、人間の体は数十兆個の細胞で構成されており、全ての細胞をつなぐ血管を一本の線にすると、約十萬キロ——地球を二周半する長さになります。地球や人間の体の秩序正しい仕組みを知れば知るほ

ど、これが偶然の産物であるとは到底考えられません。

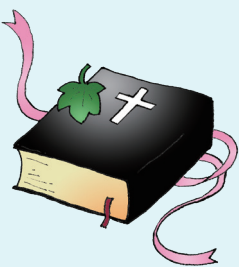
聖書には、神が地球を人の**住む所として形造った**と記されています。地球の創造主である神が、生命が生息するためのふさわしい環境を整えられたのです。そのため、私たち人間はこの地球で生きることができるのです。つまり、地球の環境と生命の存在自体が、神の存在の証拠なのです。その神は聖書を通して、「**わたしのほかに神はいない**」と宣言しておられます。

聖書は神の

ことばである

聖書は、約千六百年間におよそ四十人の著者によって書かれた六十六巻からなる書物で、約二千年前に完成しまし

た。綿密な打ち合わせがなかったにもかかわらず、その内容は一貫しており、矛盾がありません。聖書の内容は他の影響を一切受けることなく、今も変わらず伝えられています。聖書は世界中に広まり、現在では多くの国や民族の言葉で読むことができます。また、数多くの批判にさらされながらも、今なお世界のベストセラーとして読み続けられています。クリスチャンは生涯を通して聖書を読み、そこから喜びと平安を得ています。さらに、命を懸けて聖書のメッセージを伝える人々もいます。それは、聖書が



神のことばであると確信しているからです。

正義の神、

罪をさばく方

神は聖書を通してご自身について、「正義を語り、公正を告げる者。」「正義の神」と述べておられます。神は、ご自身が造られた人間の心のうちにある全てをご存知です。聖書には次のように記されています。「イエスはまた言われた。『人から出て来るもの、それが人を汚すのです。内側から、すなわち人の心の中から、悪い考えが出て来ます。淫らな行い、盗み、殺人、姦淫、貪欲、悪行、欺き、好色、ねたみ、ののしり、高慢、愚かさで、これらの悪は、みな内側から出て来て、人を汚すので

す。』神はそのような罪をさばかれます。人は本来、神の存在を認めることが出来るにもかかわらず、自らの手で作った像を神と呼び、自分勝手な願いを叶えるように求めて拝んでいます。これは、まことの神を軽んじる大きな罪です。このような罪人は、死後にさばきを受け、永遠に続く火の燃える地獄に投げ込まれなければなりません。一度そこに入れば、永遠に抜け出すことはできないのです。

神の御子、救い主

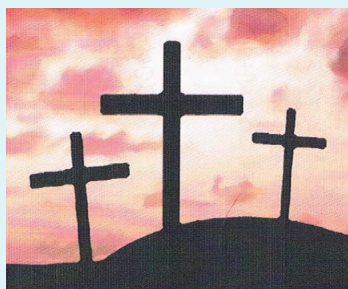
イエス・キリスト

しかし神は、私たち人間を愛しておられるため、死後のさばきから救うために救い主をこの世に遣わされました。それが神の御子イエス・キリ

ストです。神は私たちの身代わりとしてキリストを十字架上で釘付けにし、罪のためのさばきを下されました。それは私たちの罪を全て赦すためでした。神はキリストを死後三日目に、葬られた墓の中からよみがえらせられました。この出来事を証拠として、イエス・キリストを私たちの救い主と信じ受け入れるならば、誰でも罪を赦され、永遠の天の御国に入るようにされるのです。聖書には「わたしを

仰ぎ見て救われ

よ。」と記されています。空を見上げて神が見え



るわけではありませんが、私たちが目に映るものを認めて受け入れるように、聖書に書かれている救い主イエス・キリストを素直に受け入れるなら、救われるのです。

神は、ご自身の創造物を通してそのご存在を明らかにし、聖書を通して唯一の神であることを示し、さらにイエス・キリストを通してご自身の愛と救いについても明らかにしておられます。どうか、真の神のご存在を認め、イエス・キリストを救い主として信じ受け入れ、恐れ敬って生きる方となられますよう、心よりお勧めいたします。



聖書講演会のお知らせ

初めての方にも聖書から分かりやすくお伝えします。

初めての方、クリスチャンではない方も安心してお越しください。

参加費は一切必要ありません。託児の用意や貸出用の聖書もあります。

日程

2026年

1月 31日 (土)

午前の部 10:30～

午後の部 13:30～

場所

静岡県コンベンションアーツセンター

**グランシップ
会議室901**

東静岡駅南口から200m、徒歩3分

グランシップの駐車場をご利用される場合は、1時間100円必要です。

当日のお問い合わせは、080-3642-1795 榊原までご連絡ください。



聖書講演会や当教会、また聖書についてご質問のある方、小冊子をご希望の方は、教会ホームページの「お問い合わせ」よりお気軽にご連絡ください。

※当教会は、エホバの証人(ものみの塔)、世界平和統一家庭連合(旧統一教会)、末日聖徒キリスト教会(モルモン教)などとは違い、聖書そのものを学ぶキリスト教会です。

東海東キリスト教会

〒430-0852

浜松市中央区領家3丁目22-2

Tel:053-548-4812 牧師：畑川洋一郎、榊原康博

教会HPは
こちらから
→

